

脳神経医学セミナー

(来聴歓迎・事前登録不要)

キンカ鳥の歌に刻まれた 種特異的な情報を聴く神経メカニズム

沖縄科学技術大学院大学
臨界期の神経メカニズム研究ユニット

杉山 (矢崎) 陽子 先生

日時 2017年9月20日水曜日 午後4時30分～5時30分
場所 金沢大学宝町キャンパス 金沢大学医学類F棟1階
修士課程セミナー室
<http://square.umin.ac.jp/top/map/master.pdf>
後援 金沢大学十全医学会

杉山陽子先生は臨界期研究で有名なTakao Hensch研究室のご出身の気鋭の若手研究者です。セミナーをして頂けることになりましたので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

発達期のキンカチョウは成鳥の歌を聴き、模倣することで歌を学習します。この時ヒナは、他の種の鳥の歌と自らの種の歌を聴き分けて学習します。私達の研究室ではヒナが他種の歌と自らの種の歌とを区別する仕組みを調べ、歌の空白のテンポが種の特異的な判別に重要であることを明らかにしました。

Science 354, 1282-1287, 2016

Nature Communications 7, 11946, 2016

Nature 462, 218-221, 2009

問合せ 金沢大学医学系 脳神経医学 河崎 洋志
076-265-2365, kawasaki-labo@umin.ac.jp